

世界遺産検定
3級学習ツール②
2019.12

① 世界遺産条約の特徴を説明する次の文中の空欄を埋めなさい。

(.....) と (.....) を初めて1つの条約の中で保護するもの

② 世界遺産の保護・保全の義務と責任があるのは誰か。

(.....)

③ 世界遺産条約のきっかけに関する次の文中の空欄を埋めなさい。

世界遺産条約の理念のきっかけとなったのは (a.....)
の建設である。しかし、それが完成するとヌビア地方の (b.....)
や (c.....) が水没してしまうため遺産救済キャンペーンが行わ
れた。

④ 世界遺産申請の条件として正しくないものはどれか。

1. 遺産をもつ国が世界遺産条約の締約国であること
2. 遺産が観光客を多く集める名所であること
3. あらかじめ各国の暫定リストに記載されていること
4. 遺産を保有する国の法律などで保護されていること



3級学習ツール② 解答 (2019.12)

① 文化、自然

以前は、文化と自然をそれぞれ別で守っていましたが、世界遺産条約では分けることが出来ないものとして1つの条約の中で両方守っています。

② 遺産保有国

遺産を保有する国自身が第一の責任を負っています。

③ a.アスワン・ハイ・ダム建設 b.アブ・シンベル神殿 c.フィラエのイシス神殿

世界各国が協力して経済開発と遺産保護の両立という難題に取り組み、それが世界遺産条約に理念へとつながりました。

④ 2. 遺産が観光客を多く集める名所であること

世界遺産の申請の条件には、観光的な価値は含まれていません。他には「遺産を保有する国自身から申請があること」「遺産が不動産であること」などが条件としてあります。